

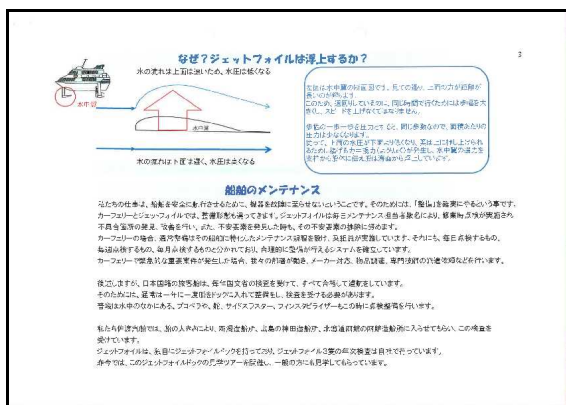


機械科生徒が「船舶のメンテナンス」について勉強しました。

平成 30 年 12 月 25 (火) に佐渡汽船シップメンテナンスより、取締役船舶整備部長 天野様を講師として派遣いただき、「船舶のメンテナンス」について、講義をしていただきました。



講義風景



- ・ 平成 31 年 1 月 17 日に実施予定の佐渡汽船ジェットfoilドックの見学の事前学習も兼ねて依頼した。
- ・ 講義内容として、ジェットfoil浮上の原理、ジェットfoilドック、吸水孔「NIIGATA GRILL」、水中翼、メンテナンス設備についての講義を実施した。



【スキルアップシートより】

- ・ ジェットfoilの浮く理由が分かった。
- ・ 水中翼が想像以上に高価で驚いた。
- ・ ジェットfoilは水の抵抗が少なくなるので速度が出ることがわかった。
- ・ ジェットfoilは1回だけ乗ったことがあるのですが、このようなくみになっていたことに驚いた。さらに詳しく調べたくなりました。
- ・ メンテナンス項目が多く、安全に整備していることが分かった。
- ・ クジラと衝突しない技術があった。
- ・ クジラに衝突しない工夫、吸水孔のごみ問題など、問題に対して改善・改良できているのがすごいと思った。
- ・ ジェットfoilは乗ったことがあるので、興味深い内容の講習でした。普段からきちんと整備されているから安心して乗れるということがわかりました。人に安心を与える仕事はカッコいいと思います。
- ・ 飛行機の原理など説明が分かりやすかった。
- ・ ジェットfoilの整備には多くの資格が必要で、資格は取っておいたほうがいいなと思いました。

【職員の感想】

造船関連企業と連携し、船舶メンテナンス技術の講義によって、実際に乗ったことのあるジェットfoilについて知ることができた。地域企業のもつ技術に関心・意欲を高めることができた。